

■ちーびし**○執筆者紹介**

- ①生年・出身地、②所属、③専門分野、
 - ④研究業績、⑤奄美と関係した活動
- の順番で掲載しております。

■瀬戸 昌之 (せと まさゆき)

- ①1942年・台湾
- ②東京農工大学大学院環境資源共生科学部門
- ③環境科学、生態系保全学、環境微生物学
- ④生態系 (1992), 有斐閣
環境学講義 (2002), 岩波
環境微生物学入門 (2006), 朝倉

■本田 碩孝 (ほんだ ひろたか)

- ①1943年・鹿児島県
- ②徳之島郷土研究会会長・鹿児島大学教育センター非常勤講師 (「奄美の民俗文化」担当)
- ③民俗学、教育学
- ④奄美文庫7『奄美のむかし話』奄美文化財団
2007年
「奄美の民俗文化の事例～名瀬勝での御教示から～」、『民俗文化研究』、第8号、民俗文化研究所、2007年7月発刊 (予定)
「喜界島における島唄・島口の伝承」、『南島研究』、第48号、南島研究会、2007年11月発刊 (予定)
- ⑤『徳之島郷土研究会報』編集・発行 (現在第29号を編集)、研究会の開催

■伊地知 裕仁 (いじち ひろひと)

- ①1980年・鹿児島県 (沖永良部島)
- ②和泊町歴史民俗資料館・補助職員
- ③歴史学 (奄美史研究)
- ④「慶長期奄美における島政改革」(『琉球アジア社会文化研究』第8号所収)
- ⑤島に眠る文書史料の発掘に努め、沖永良部島の前近代から近代期の様相について研究していきたい。

○編集後記

- 表紙の写真は、4月に開催された平成19年度奄美サテライト教室開講式の模様です。
- 本号に執筆下さった徳之島郷土研究会会長の本田先生が奄美に伝わる民話を分類した『奄美のむかし話（奄美文庫第七号）』（奄美文化財団発行）を出版されました。本田先生には、「奄美の民俗文化」伝承について連載頂く予定です。
- 『奄美ニューズレター』は鹿児島大学の研究者による調査研究成果や奄美在住の皆さんからの現地レポート等を掲載する季刊誌です。奄美委員会では投稿原稿を募集しています。
(奄美委員会編集担当、山本)

研究責任者 木部暢子
奄美ニューズレター
発行 鹿児島大学

編集責任者 奄美委員会
AMAMI News Letter
発行日 2007年6月30日